

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和7年11月27日(木) 午前9時00分
開催場所	リパリス1階会議室
出席委員等	委員 金永 俊一 委員 上西 幸子
	委員 横井 きよみ 委員 倉永 慎一
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 谷岡潔、専門監 本田敬、課長補佐 橋本敏博、 国スポ推進係長 黒木陽、社会教育係長 佐々木恒太、 学校教育係長兼給食センター係長 稲田宏美
<p><u>・教育委員会定例会の開催</u></p> <p>1 開会のことば</p> <p>谷岡課長</p> <p>・ただいまから令和7年11月教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>恵利教育長</p> <p>・改めまして、おはようございます。挨拶を行っていましたが、めっきりびっちりという言葉もあまり使われなかったですね。めっきりといいますか、初冬らしくなったところがあります。学校教育で言いますとですね、一番長い2学期が終了しようとしているこの時期ですけれども、充実の2学期のラストスパートをして欲しいなと願っています。私も学校にいた人間なんですけど、日々無事全員がですね、災いもなく過ごせることが一番だなあとこの時期節目のときは思っているところです。社会教育関係で言いますと、様々な大きな行事が無事ですね、手前みそですけどみんなの頑張りで一生懸命職員やってくれていますので、その頑張りで終了しようとしています。国民スポーツ関係でもですね、それぞれ準備をしっかりやってもらって、冬のスポーツ、特に駅伝の行事ですねこれについても取り組んでいこうとしているところです。暦は師走に着々と向かっております。学校教育でと先ほど申し上げましたが、後程女子テニスの活躍については申し上げますけども、最近ですけども、児湯の大会でも優勝しましたということで、児湯でも昔は新富新田ですかね、テニスは歴史的にですね伝統的に強いところもありますけども、それ以上に木城が何かこうテニスといいますと、木城というような感じで活躍している情報もですね、届いていてうれしいばかりでございます。その他のスポーツでも、後程また説明いたしますが、活躍している子供たちのニュースも聞いているところです。インフルエンザが流行しているようです。新しい型も出てきているようでございますが、健康で穏やかな師走でありますように願って挨拶にかえさせていただきます。本日もどうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。</p>	

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 11月期定例会会議録署名委員の指名(恵利教育長・横井委員)

5 議題及び議事

(1) 10月期定例会会議録の承認について(恵利教育長・金永委員)

[事前に送付していた10月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[11月行事報告と合わせて報告]

②行事報告及び行事予定

11月行事報告)

恵利教育長

- ・11月1日(土)生涯学習のつどい大会
- ・11月2日(日)木城町文化協会芸能発表会
宮崎県アーチェリー協会「木城町長杯」
- ・11月5日(水)インフルエンサー授業(8年生)
- ・11月6日(木)教育支援会議
- ・11月7日(金)商工懇談会・懇親会
- ・11月8日(土)生涯学習のつどい学園編
第3回米良の神楽まつり
木城ジュニアソフトテニス九州大会出場激励
- ・11月9日(日)国スポ ふくしま祭りPR体験会
聖和流空手大会
- ・11月11日(火)高鍋町・木城町学校音楽祭
- ・11月12日(水)義務教育学校設置に係る研究会
宗麟原供養塔「供養祭」
- ・11月13日(木)宮崎大学連携事業に関する訪問
- ・11月14日(金)友情都市毛呂山町との交流会
- ・11月15日(土)第32回毛呂山町産業まつり
- ・11月16日(日)第28回関東木城会「総会・懇親会」
- ・11月17日(月)木城っ子冒険プロジェクト会議
高城合戦ボランティアガイドプロジェクト会議
- ・11月19日(水)中部教育事務所人事ヒアリング
- ・11月20日(木)宮崎県文化財専門主幹面談
- ・11月21日(金)北方領土授業参観
- ・11月22日(土)女性団体連絡協議会「第50回木城町女性のつどい大会」
- ・11月23日(日)子ども音楽フェスティバル
- ・11月25日(火)定例課長会
12月補正 町長査定
(有)カツモト祝勝会

- ・11月26日(水) 第8回木城町議会「臨時会」
児湯地方教育委員会連合会教育長会
2025 U-15 台北大会出場選手(九州選抜)表敬来庁
 - ・11月27日(木) 定例教育委員会
木城っ子冒険プロジェクト事業第1回事前研修会
 - ・11月28日(金) 木城学園5・6年生授業(沖縄修学旅行について)参観
- 以上で11月の報告を終わります。続きまして、12月行事予定については課長からよろしくをお願いします。

12月行事予定)

谷岡課長

- ・12月5日(金) 高城合戦ボランティアガイドプロジェクト会議
- ・12月6日(土) 第16回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会木城町選手団 壮行会
比木神社 神事 夜かぐら
- ・12月7日(日) 町民交流グラウンドゴルフ大会
- ・12月13日(土) めばえ保育園クリスマス発表会
中之又神社 例大祭
- ・12月16日(火) 高城合戦ボランティアガイド発起人会
- ・12月18日(木) 沖縄うるま市勝連小学校教頭等木城学園来訪
- ・12月19日(金) みどりの会
- ・12月21日(日) 児湯郡駅伝競走大会
- ・12月23日(火) 定例教育委員会(予定)
総合教育会議(予定)
- ・12月24日(水) 木城学園終業式
- ・12月25日(木) 木城っ子冒険プロジェクト(毛呂山町交流)事業 ~27日
- ・12月26日(金) 令和7年木城町仕事納め式

【参考】

1月行事予定)

- ・1月1日(木) 元旦 令和8年二十歳のつどい
 - ・1月5日(月) 令和8年木城町仕事始め式
令和8年新年賀詞交歓会
 - ・1月7日(水) 木城学園 3学期始業式
 - ・1月10日(土) 令和8年木城町消防始式
 - ・1月11日(日) 第16回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る監督会及び開会式
 - ・1月12日(月) 第16回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
 - ・1月13日(火) 当初予算町長査定 ~15日
 - ・1月16日(金) 神門御神幸祭(師走祭り)
 - ・1月18日(日) 第53回木城町新春ジョギング大会
 - ・1月27日(火) 児湯地方教育委員会連絡協議会研修会
- 12月、1月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・1つ補足をさせていただきます。12月6日の比木神社夜神楽は6社連合のまつりになるということで、6社が共同で夜神楽をするということで、そして文化庁の主任調査官ともう一人文化庁から神楽を見に来られると思いますので、もしかして国指定になるかもしれません。何か、11月行事報告、12月、1月の行事予定について何かありましたら。

金永委員

- ・よろしいですか。11月6日に行われたその教育支援会議は新生児が対象なんですか。

本田専門監

- ・これにつきましては、もちろん次年度の新生児もですけれども、現在学園の子どもたちの特別支援学級在籍の変更も含めてです。特別支援学級を希望したり、逆に通常学級に戻るといふこともあるんですけれども。そういったことについての話し合いになります。

金永委員

- ・対象の児童生徒というのは、新生児それから在校生も含めて支援学級とかそういうところでですね。普通クラスの子供たちについての支援会議というのは何もないんですね。学習面でどうかとか、生活面でどうかというのもひっくるめて内容的には。

本田専門監

- ・そのことにつきましては、もちろん学園の中ではそういった会議がありますけれども、この会議につきましては対象児童生徒を絞って行います。

金永委員

- ・不登校も入っているんですか。

本田専門監

- ・入っていません。特別支援教育の関係です。

金永委員

- ・職員の方はどうゆう方が参加されるんですか。

本田専門監

- ・学園からは、校長先生、通級指導教諭、コーディネーター、養護教諭です。ただ、関係機関としては、高山医院の院長先生、渡辺先生、児湯地区のチーフコーディネーターも参加しています。保育園の園長先生も来ていただきました。それぞれのその子その子について個別に共有していきますので、そういったところに入らせていただいております。

恵利教育長

- ・福祉保健課も入っていただきました。総合的に判定判断をする会議ですね。

金永委員

- ・福祉課も来るわけですね。総合的に見たほうがいいのかも。総合的には保護者の協力もね、一緒にやりながら総合的にやっぱり見ていかなくちやいかんところがあ

るかもしれんですね。

恵利教育長

・そこはその判断で、了解をいただいた上での入級になりますからですね。

金永委員

・だからやっぱり学校、家庭よく連携とりながらですね、中には生涯学習の授業参観の時に見たときに、もう本当に元気なんですよ。元気だけど、セーブがきくかなとコントロールできるかなとかいう場面も見たりすると、どうかなと思ったりするものですから。自分をコントロールできない自制できるように、やっぱり言葉でこうなさいあしなさいでなるもんじゃないからですね。やっぱり精神的な心ね、やっぱり充足感とか、そういうのが自制心に繋がってくるんじゃないかなっていうのも感じるんですよ。それと行動と言動。これもやっぱり話だけではなかなかうまくいかんところは総合的に学校だけでも上手くいかなでしようし、家庭だけでもどうしていいかわからないと困るといふうに協力しながら、福祉課が入っているのはまた良いですね。やっぱり専門的な知識も必要じゃないかなと。保護者の方もどうしたらいいか、学びたいところがあるかもしれないので、いろんなことを教えられる人がいたらいいかなと、こういうふうな接し方をしたらいいですよとか言ってもらえるといいのかなと思って。保護者も中には大分忙しい人もおられるからですね、それにかまけている子供との接触が少なくなってきた。その関係で、言動が激しくセーブが効かないというところもあったりするかなあと。最近、目につくところもあったりしたり、それとプラス、学習面でやっぱりちょっと基礎基本が、今までからすると落ちている子もいるかなとか、今までその計算ができたとか文字が書けないとか、低学年で大分差が出てきているのかなという感じもするんですよ。中にはそういう子もおるなとか思ったりそれからやっぱり総合的に見ていかないと差がひどくなった。本当はいろんな可能性を持っているんだけど、悪い方に取られてしまうとか思ったりするからこの支援会議は大事ですね。そういう意味ではいろんなメンバーが入っているから、いろんな視点で話してもらおうのいいなと思ったところでした。

恵利教育長

・ありがとうございます。その他何がございますでしょうか。

倉永委員

・よろしいですか。今年度の修学旅行、沖縄の方に行かれて民泊をされたと伺ったんですが、それはやっぱり勝連町付近でということですか。

本田専門監

・はい。勝連町近辺で民泊させてもらいました。

恵利教育長

・うるま市の民泊を誘致する団体があるんですよね。その団体に委託してその団体がその民泊家庭を専門的にやられているところがいらっしゃるんですね。いろんな楽器の体験だとか、沖縄の景色を見に連れていかれて、その家庭家庭で料理を一緒に作られたりそれぞれで楽しめました。

佐々木係長が別の会議で離席をしますので、先に説明をしてもらいます。

佐々木係長

・私の方から、別紙で木城っ子冒険プロジェクト事業概要の方ですけども、こちら木城っ子冒険プロジェクト事業実行委員会を立ち上げておまして、木城町と友情都市盟約を結んでいる毛呂山町に2泊3日で派遣事業を行うというものです。目的は、一番上に書いてあるとおり青少年の育成を目的に行うものです。メインとしましては、友情都市のきっかけとなりました新しき村の訪問。また友情都市である毛呂山町の児童との交流をメインに行うものです。それと、東京のお台場や東京スカイツリー等の観光地の見学等も盛り込んでおります。日程としましては12月25日木曜日から、27日まで2泊3日となっており、参加児童としては20名、6年生10名、5年生10名、内訳としましては、男性が6名、女性が14名という形で行ってきます。引率者は木城学園の教頭先生だったり教育委員会から教育長、保健センターから渚上洋子さんは救護担当として引率をお願いしております。また添乗員はJTBの方から平川さんということで、海外派遣事業台湾にも行かれた方が今回一緒についていただきます。行程につきましては、裏の方に載っておりますのでまた後程ご確認いただければなと思っております。私の方からは以上です。

恵利教育長

・ちなみに毛呂山町からは2年間、もうすでに8名ずつ夏休みにこちらに来て子供たちは体験していますので、その子供たちに会えるかどうか、毛呂山町には学校が4校ありますので。とにかくそういう子供たちの交流もあちらで行われるということです。

金永委員

・希望者ですか。

佐々木係長

・応募の中から厳正な抽選の結果で決定しております。

金永委員

・それ以上越したときには抽選するんですね。

佐々木係長

・この事業が毎年ではなくて、隔年で今年は毛呂山町への派遣、来年は五ヶ瀬でのスキー体験ということで、隔年で公募で実施していくような形になります。

金永委員

・希望者は多かったんですか。

佐々木係長

・抽選になりましたんで、25・6名ほど応募があったと思います。

倉永委員

・今回で2年目ぐらいですか。

恵利教育長

・今年が初年度ですね。

倉永委員

・木城から行くのは初めてなんですね。

恵利教育長

・他にご質問は。

金永委員

・テニスが活躍しているという非常にうれしいニュースですけども、これは部活動とは違うんですか。

恵利教育長

・テニスの小6はスポーツ少年団ですね。テニスは部活動もありますし、スポーツ少年団活動も併用してやっていらっしゃるんですね。小学生からもテニスをやっている子たちがいますから、その中で6年生の女子1名が出場します。

金永委員

・この大会っていうのは中体連ではないんですね。

恵利教育長

・中学生は中体連の九州大会です。高校生は、木城学園を卒業した高校生が妻高校に行ってその子が九州大会に出るということで、一緒に出場激励をしようということで一緒に集まったということです。

金永委員

・小学校の子はスポーツ少年団、後期の子は中体連。高校の子は高体連ですね。それをまとめてなるほど。木城の子どもたちが活躍しているんですね。ありがたいですね。

恵利教育長

・みんな子供たち木城の女子です。

金永委員

・義務教育学校の研究会。何かいろいろ学校によって状況が違うから、なかなかかみ合わなかったということですが、全体的な課題って何かあるんですかね。

本田専門監

・やっぱりどの地域もですね、少子化の影響を受けて今後どんなふうはこの子供たちを元気に促進していこうかと。そのためにもその学校をより充実させていくかというところが課題であり目的だったんですけども。そういった会議をされました。

金永委員

・少子化ですね。やはり生徒減ですね。木城の場合はまあいいですけどね。今後の推移を見ると相当減ようですが来年まではまだ2学級できましたがね。

恵利教育長

・新1年生が微妙なところですね。

金永委員

・それから13日に行われている宮崎大学連携事業に関する訪問ですね。これ何か助言と

かありました。

本田専門監

- ・学校に対する助言というような形というよりは、大学の先生がですね、学生さんを連れてこられて、学校での説明を聞くといった会議です。

恵利教育長

- ・大学院生と大学院で学ぶ先生が来ていらっしゃいました。

金永委員

- ・大学の方からのアドバイスとかそういうのはないわけですね。そういう形の会議はないということですね。勉強させてくださいってことですね。それからですね高城合戦のプロジェクトですね、これは原さん、白岩さんが検討中ということですが、このボランティアメンバーはまだ決まってないんですかね。

恵利教育長

- ・ボランティアメンバーはまだ決まってないですね。今から募集します。発起人という史友会の方々が何人かいらっしゃるんです。もともとやりましょうって言われた立ち上げましょうやって言われてきた方が発起人として、ボランティアをやりましょうって言われた方にはやるんですよって話をしておりますし、そのとき、他、町内に限って募集しましょうということになってるので、何人手を挙げられるかはまだわかりません。

金永委員

- ・案内は必要ですね。

恵利教育長

- ・嬉しいことなんですよ。自分たちでそんなことを主体的にやられる。今後は、教育課じゃなくてふるさと振興協会がお世話をすることです。何でも行政じゃなくて、民間のふるさと振興協会が、まちおこしの1つでお世話をしていくということになっています。

金永委員

- ・それからですね、23日の子供音楽フェスティバルは。

恵利教育長

- ・児湯の子供たちが中心のMステラですね。民間の音楽団体で、歌を歌ったりダンスを踊ったり。

金永委員

- ・あるんですねそういう組織がね。一緒にやって一緒に発表しようということになって来ているわけですね。その学校とは直接は関係ないんですね。私から以上です。

倉永委員

- ・以前、市町村合併する前に木城町と勝連町とで交流事業で子供たちが行き来をしていたんですが、友情都市とかそういうことでされてきたんでしたかね。

谷岡課長

- ・はっきりはわかりませんが、木城町出身の方が向こうにお仕事の関係で行かれてた縁で交流が行われていたと思います。友情都市みたいな公式的なものではなかったんじゃないかなと思ってます。

恵利教育長

- ・疎開とは違うんですか。向こうの人が木城に戦争疎開していたっていう。何かの関係でふれあいのつばさが行われていたんですよ。

倉永委員

- ・合併された後もしばらく続いたんですよ。

恵利教育長

- ・それが1回なくなって、でもやっぱりそういう縁がまだあるから、今年は修学旅行も沖縄に行くから今回、勝連小学校にも行ってみようじゃないかと。木城町と交流していたことを覚えてらっしゃる方は何人もいらっしゃいます。教育委員会にもいらっしゃるし、半渡町長のこともよく知ってらっしゃったりですね。

金永委員

- ・だからそういう何か繋がりがあるんですね。

その背景はちょっと背景とか経緯はちょっとはっきりさせといて、それが根拠となつてこの交流事業を行うというふうにはそこは整理をしておいてください。

倉永委員

- ・引率とかしていたんで。民泊もしていたんでまだ続いているといいなと思ったところですよ。あともう1点、12月の6、7日なんですけど、町の行事等も入っていますがこの日は町体育館の方で、小学生のバレーボール大会が県大会が入ってると思うんですよ。ほっともっと杯ですね。行事が重なるんで。どんぐり保育園も6日土曜日はホールの方で発表会をさせてもらうので駐車場の件を尋ねたところ、バレーボールの方は、多目的広場を押さえて、そこを使ってくださいというふうには言われてるんですが、県大会なんでそこで収まるのかと。

恵利教育長

- ・はい。わかりました。情報ありがとうございます。じゃあ次に入ってよろしいでしょうか。それでは時差勤務についてということで本田専門監からよろしく願います。説明資料はお配りしてあります。

本田専門監

- ・それでは木城学園への通知文と、裏面がですね、学園の取り組みの具体的な内容が載っております。時差勤務の実施っていうことで、趣旨としましては、教職員の業務内容や学校行事の状況に応じて、勤務時間の始業そして終業時刻を調整し時間をずらすことによって柔軟な勤務を可能とするものです。働きやすい職場環境の整備と教育活動の円滑な運営を図るということで開始したものです。具体的には裏面中ほどの5

番、パターンがA B C Dありますけども、こういった形で、自分のスタイルを合わせて選んで取り組むわけですけども、ただ、とにかく教育上支障がないことを条件に、必ず連携しながら設定していきましょうということを条件に、これは可能になるということで設定をしたものです。実際に学校の方では始まっておりまして、取られている先生も出てきているようです。ただ、試行し始めたばかりですのでいろいろと課題も出てくると思われまので、表の一番下に書いてありますけども、年度末ぐらいにいろんな状況を収集しまして、またこの改善案とか出していけるといいかなというふうに考えております。途中経過でございましてが始めたところでございますので、ご報告いたします。以上でございます。

横井委員

・他の学校もこういうシステムでやってるところもあるんでしょうか。

本田専門監

・宮崎市が取り組みを始めたということがニュースですと前に報道があったと思いますけども、私も把握しております。

横井委員

・夏休みはこれでやって。

本田専門監

・夏休みは試験的に、今回はもう通常です。

金永委員

・今はこれをやっていて不都合はないでしょう。

本田専門監

・不都合がないようにということで、話し合いながら進めているところではあります。

金永委員

・子供の教育に問題なければ、差し支えなければいいんじゃないでしょうかね。

本田専門監

・みんながそろそろ時間がないとか、いろんなデメリット等も考えられるんですけどもそこはまた知恵を出しながらですね、改善していきたいというふうに考えております。

恵利教育長

・木城は副担任制を敷いているんですよ。担任2人にもう1人、必ずいるという組織を作っているの、子供さんが体調崩されたりした担任がいたら、フレックスタイムをとって副担任がそこに入っていくっていう形がとれますね。

金永委員

・1つのクラスに副担任がいるんですか。

恵利教育長

・学年で1人です。

金永委員

・これからこういう取り組みが出てくるかもですね。

恵利教育長

・よろしかったでしょうか。

(3) 意見交換

金永委員

・通知表を年に2回にするということでしたね。それは2回というのは、2学期と3学期ですか。

上西委員

・半期、10月と3月年度末です。

金永委員

・10月にもう一度配布されているということですね。

上西委員

・はい。もう3年目ぐらいになります。

金永委員

・もうそれで3年なるんですかね。それは、前期後期9年生まで全部ですか。いわゆる中学生まで、通知2回というのは、大体普及してるわけですか。

恵利教育長

・県内、2学期制をとっているのは宮崎市と延岡市だったと思います。

本田専門監

・他は3学期制のところも通知表は2回ですね。

恵利教育長

・2学期制を敷いている所は少ないんですよ。宮崎市からあんまり広がらなかったんですよ。

金永委員

・県内でいくと中学校の方も2回というところはまあまああるんですね。なるほど。どうもありがとうございました。

恵利教育長

・次に第9回宮崎県生涯学習実践研究交流会のPRでございます。チラシお配りしておりますので、もし興味があられる方はお願いします。

(4) 次回定例会日程(案)

恵利教育長

・次回定例会の日程について課長の方からよろしくお願いします。

谷岡課長

・次回の定例教育委員会を12月23日火曜日、午前9時からリパリスの小会議室で行いたいんですが、委員の皆様のご都合はいかがでしょうか。

恵利教育長

・以上で、今日の日程については終わらせていただきます。

谷岡課長

・以上をもちまして、令和 7 年 11 月木城町教育委員会定例会を閉会させていただきます。一同礼ありがとうございました。

次回定例会日程

12月23日(火) 午前9時00分からリバリス会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利 修二

委員 横井 きよみ